

保健衛生業「医療保健業・社会福祉施設」に対する 労務管理セミナーを開催しました。

那覇労働基準監督署管内で労働災害が3年連続で増加している保健衛生業「医療保健業・社会福祉施設」を対象に、職場の転倒災害・腰痛予防を中心とした労務管理セミナーを開催しました。

当署の安全衛生担当職員から管内の労働災害発生状況や職場での「転倒災害を防ぐコツ！」として、災害事例等からの転びを予防する基礎知識、4S・KY活動の導入手法についての説明を行った後、沖縄労働局が委嘱する腰痛予防アドバイザーの山内氏からはストレッチやエクササイズを交えながらの産業衛生における腰痛対策の講義をいただき、参加者も熱心に聞き入っていました。

開催日時：平成27年5月20日(水) 午後2時～4時 那覇地方合同庁舎 大会議室



←
骨模型を使っ
ての
講義風景

腰痛予防アドバイザー
山内 義崇 氏

セミナー終了後のアンケートでは、多くの参加者から参考になったとの声をいただきました。概略をご報告します。

(1) 本日の講習会の内容について

- ・とても具体的で実技を取りあげ運動の効果が実感できてよかった。
- ・説明がわかり易い、実際に体験し実用的だと思いました。
- ・体の動かし方など参考になった。静的ストレッチを試していきたい。
- ・腰痛予防具の紹介もして欲しかった。

(2) 今後、実施して欲しい内容として

- ・メンタルヘルス対策について。
- ・リスクアセスメントについて。
- ・熱中症対策について。

また、監督署への要望として

- ・セミナーの開催回数を増やしてほしい。
- ・若手の現場職員が参加できるように工夫してほしい。
- ・現場職員に対するセミナーであり、事業者向けのセミナーも開催してほしい。
等がありました。

今回は、お忙しい中ご参加いただき、また、貴重なご意見をいただきありがとうございました。

当署においては、今回のアンケート結果を踏まえ、今後さらに事業場にとって有意義な取組を検討していきたいと考えています。

参加された事業場においても、腰痛防止や労働災害の防止について、今後とも積極的に取り組まれるようお願いいたします。